

視聴覚教材目録【DVD】

01 人権

タイトル	時間	対象	内容
いじめ14歳のメッセージ	25分	中学生 高校生	いじめで自殺した人のニュースを聞くのはもう絶対に嫌だ！いじめについて、今の間違っただけ現実を少しでも多くの人が考え直してくれたらな・・・そう思って14歳の夏から半年かけて書き上げた貴方に送るメッセージ！
風の旅人	30分	小学生	ベッド式車椅子のまま天国に旅立った宇都辰範くん「ほんとうの自立とは、他者の力をどれだけ借りられるか、にかかっている」が彼の口ぐせだった。
叫びとささやき	45分	中学生 ～一般	部落差別と民族差別の原点を探る異色のドキュメンタリー。と場で働く人たちや教師、小・中・高校生、在日の人たちが数多く登場。学校では部落民であることを隠さない生き方を決意した子どもたち、通名を捨て本名を選んだ子どもたちの「立場宣言」が行われ、強く胸を打つ。
親愛なる、あなたへ	37分	一般	「人権が尊重される安全・安心のまちづくり」をめざして、一人ひとりの『気づき』こそが、互いに支え合う力が低下した地域の『再生』につながります。無関心、無理解という冷たい壁を破って、温かい見守りと相互支援を進めることの大切さを語りかけます。
新・人権入門	25分	一般	職場でありがちな人権的なトラブルシーンを16話のショートドラマとして再現。視聴者とドラマの出演者が共に学び、悩み、考えることのできる教材です。
日常の人権 I ～気づきから行動へ～ 女性・子ども・高齢者	23分	小学生 ～一般	<ul style="list-style-type: none"> ○ 女性の人権 ■ ドラマ編・・・自分の無自覚な態度や言葉が、妻や社会の女性たちを傷つけていることに気づいていない会社員の姿を描く。 ■ ドキュメンタリー編・・・ドメスティクバイオレンスの被害者の心の痛みなど、女性たちの声を通して、なぜ女性差別が生まれるのか、男性優位の考え方を見直していく。 ○ 子どもの人権 ■ ドラマ編・・・親が子供を守るのはあたりまえ。だが、そんな母親と心が離れてゆく子供たち。子どもの人権に無自覚な親に気づきはあるのか。 ■ ドキュメンタリー編・・・親のどんな態度や言葉で傷つくか。子どもの権利と人権について考えていく、子どもの虐待についても触れる。 ○ 高齢者の人権 ■ ドラマ編・・・認知症が始まった母親の介護をしている女性は、介護に疲れ果て、気持ちのゆとりを失っている。 ■ ドキュメンタリー編・・・ 高齢者は、周りの人々に対しどんなことを望んでいるか、社会の中で孤立感を深める高齢者の心のうちを伝える。また、介護の現場で増え続ける高齢者虐待にも触れる。

視聴覚教材目録【DVD】

<p>日常の人権Ⅱ ～気づきから行動へ～ 外国人・障がい者・部落差別・インターネット</p>	<p>23分</p>	<p>中学生 ～一般</p>	<p>○ 外国人の人権 ■ ドラマ編・・・外国人に道を聞かれても無視する若者。入居者の外国人を批判する大家など、多くの日本人が持つ外国人への苦手意識を描く。 ■ ドキュメンタリー編・・・日本に住む外国人たちが、この国での孤立感や差別意識など日ごろの体験を語る。 ○ 障がい者の人権 ■ ドラマ編・・・同じ職場にいる知的障がい者の仕事ぶりに苛立つ若者や、会社に面接に来た人が障がい者であることに悩む会社員。彼等は自らの偏見に気づいていない。 ■ ドキュメンタリー編・・・障がいをもった人々の生の声を通し、障がいのある方にとっての働く意味を考える。 ○ 部落差別 ■ ドラマ編・・・妹が結婚することになった夫の傍らで、妻は問いかける。「相手のこと、よくわかって結婚するのかしら・・・」 ■ ドキュメンタリー編・・・部落出身者を誹謗中傷するはがきを受け取った方がその恐怖を語る。未だに終わらない部落差別の現状を考えていく。 ○ インターネットでの人権侵害 ■ ドラマ編・・・インターネット上のさまざまな人権侵害。そこには犯罪を犯した未成年の顔写真や、個人情報が載っている。 ■ インターネット編・・・増え続けるインターネットでの人権侵害について、街頭インタビュー。また、企業ではプライバシー保護マーク、通称Pマークの重要性について語る。</p>
<p>めぐみ</p>	<p>25分</p>	<p>小学生 ～一般</p>	<p>横田一家の幸せな日常を一瞬で奪った拉致。拉致被害者とその家族の苦悩と戦いの実話をもとにした日本人拉致問題啓発アニメです。</p>